

県連ニュース

熊本9条の会記念講演

12月1日(土)に太田啓子弁護士を講師に開催され、全体で約200名、民医連からは39名が参加しました。憲法を知ることから始める「知憲」がテーマでした。「憲法は少数者の権利も守ってくれる、人権保障の最後の砦となるもの」、「投票に行く人を増やすことが大事。身近にいるまだ関心がない人をぜひ巻き込んでほしい。」と話されました。

この間、9条の会では講演会に向けたプレ企画として憲法カフェを9月と11月に開催し、民医連からも延べ18名が参加しました。楽しく学ぶテーマに、今後も憲法カフェを続けていきたいと思っています。

芳和会本部 米村 美幸



講演会後に熊本駅前では9条宣伝・署名活動を行いました

発行者：木原 望

TEL：096-387-2826
FAX：096-381-5442

九沖JB開催

11月11日～11月12日第9回九州・沖縄地協青年ジャンボリーが福岡志賀島にて開催され、九州各地から92名の青年職員が参加しました。今回のテーマは「貧困」。「好きっちゃん!みんなで支えあう社会」をスローガンに掲げ、「現代の貧困、若者の貧困について知ろう」「貧困のない社会を作るために何が必要か考えよう」「同年代の私たちだからこそ出来ることを学び繋がろう」の3つを獲得目標に2日間で様々な視点から貧困について学習しました。1日目は、〇×クイズ、生活費シミュレーション、実際の事例を用いての事例検討、2日目はNPO法人北九州ホームレス支援機構代表として実際にホームレス支援を行っている奥田知志さんを講師に迎え、「“助けて”といえる社会へ～困窮者支援30年の歩みから～」というテーマで講演をしていただきました。各学習企画では、感じること・考えることは人それぞれだとは思いますが、SGDで自分の意見をグループ、全体で共有することで、自分とは違う視点の考え方も、より学習を深めることが出来たのではないかと思います。私自身、実行委員は初めての経験だったので初めは不安が大きかったですが、実行委員会を通して新たな仲間も増え、本番では達成感も得ることができ、とても貴重な経験となりました。今回の経験を今後の業務内等で少しでも活かせる事が出来ればと思います。カンパ活動にご協力いただいた職員の皆様、ありがとうございました。

菊陽病院 看護師 千馬久佳

